

会社概要

商号 ムラキ株式会社
 英訳名 MURAKI CORPORATION
 本店所在地 〒206-0011
 東京都多摩市関戸2-24-27
 三ツ木聖蹟桜ヶ丘ビル 5F
 TEL 042-357-5600
 FAX 042-357-5606
 創業 1946年2月1日
 設立 1957年11月15日
 資本金 19億1,070万円
 (2019年9月期)
 従業員数 157名
 ※上記のほか、臨時従業員が35名
 おります

株主メモ

事業年度 4月1日から3月31日まで
 定時株主総会 6月中
 基準日
 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

役員 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長 永井清美
 常務取締役 関富直彦
 取締役 柳田任俊
 取締役 芝川洋
 常勤監査役 大矢敏之
 監査役 川口幸信
 監査役 湊信明

HPのご案内



当社ホームページでは企業情報や財務情報をはじめとした最新情報をご覧いただけます。

<https://www.muraki.co.jp/>

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

公告掲載新聞名 日本経済新聞

お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



見やすく読みまぢがえにくい
 ユニバーサルデザインフォント
 を採用しています。

Interim Business Report 2020

第62期 中間株主通信

2019年4月1日～2019年9月30日



ムラキ株式会社

証券コード：7477

ムラキは「人が好き、車が好き」 ヒューマンカーライフの創造を通じ社会に 貢献することを念じています

「既存の商品、従来の販売領域を超えた、
新ビジネスに挑戦します」

《ステークホルダーへの公約》

▶顧客

安心・信頼感、価値ある商品、商品情報、サービスの提供

▶パートナー

相互の情報交換と明確な機能分担による相乗効果の追求と、
市場拡大による真のベストパートナーとしての共存共栄

▶株主

利益改善、事業領域拡大による公開企業としての責務完遂

▶社会

環境対策配慮とコンプライアンスの徹底

▶エンドユーザー

お客様の安全・快適・経済性の追求

▶社員

能力開発機会の提供、利益の共有

経営 指針

顧客

パートナー

株主

社会

エンドユーザー

社員

ムラキは、国内石油元売会社の7割と提携し、サービスステーションの
約30% (10,000ヶ所) をお客様とする総合商社です。
日本のカーライフの発展・充実に大きく貢献しています。

TOP MESSAGE [トップメッセージ]

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当社グループ第62期中間期（2019年4月1日から2019年9月30日まで）を終
了いたしましたので、ここに事業の概要をご報告申し上げます。
株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援とご鞭撻を賜りますようお願い
申し上げます。



当社の使命である
『カーケア提案』を強化推進いたします。

- 1 基本営業のステージアップ
- 2 顧客別カーケア提案の全国推進
- 3 仮説思考の戦略策定

代表取締役社長

永井 清美

第62期中間概況について

当社グループの販売先であるサービスステーション(略称:SS)業界においては、大手石油元売会社の経営統合による再編は一段落し、市況は安定しております。しかしながら、燃料価格の高止まりは続き、ユーザーの節約志向からカーケア関連商品の販売は依然として厳しい状況で推移しました。

このような環境のもと、当社グループは戦略的営業体制の営業特化はもとより、大手石油元売会社との連携を図りながら売上の拡大、拡販を目指した結果、大手石油元売会社の経営統合によるシナジー効果と相まって、厳しい状況が続くカーケア関連商品の売上を下支えしました。自動車事故削減の一環として推進している安全運転装備に関する商品(ドライブレコーダー、誤発進防止システム等)は順調に推移しており、SS店内喫煙室等の快適新空間に関する商品も今後多くの需要が見込まれております。

株主の皆様へ

当社にとっては、お客様との強い絆の維持が当社の成長を支えており、また、今後の成長を支え続けるものであります。ひいては、株主の皆様の利益に繋がるものであると確信しております。こうしたお客様との強い絆が、株主の皆様をはじめとする全てのステークホルダーから信頼される企業となるため、コーポレート・ガバナンスの充実を経営上の重要な課題と位置づけ、企業倫理と遵法を徹底するとともに、リスク管理を含めた内部統制システムを整備し、経営の効率性、透明性を確保しております。

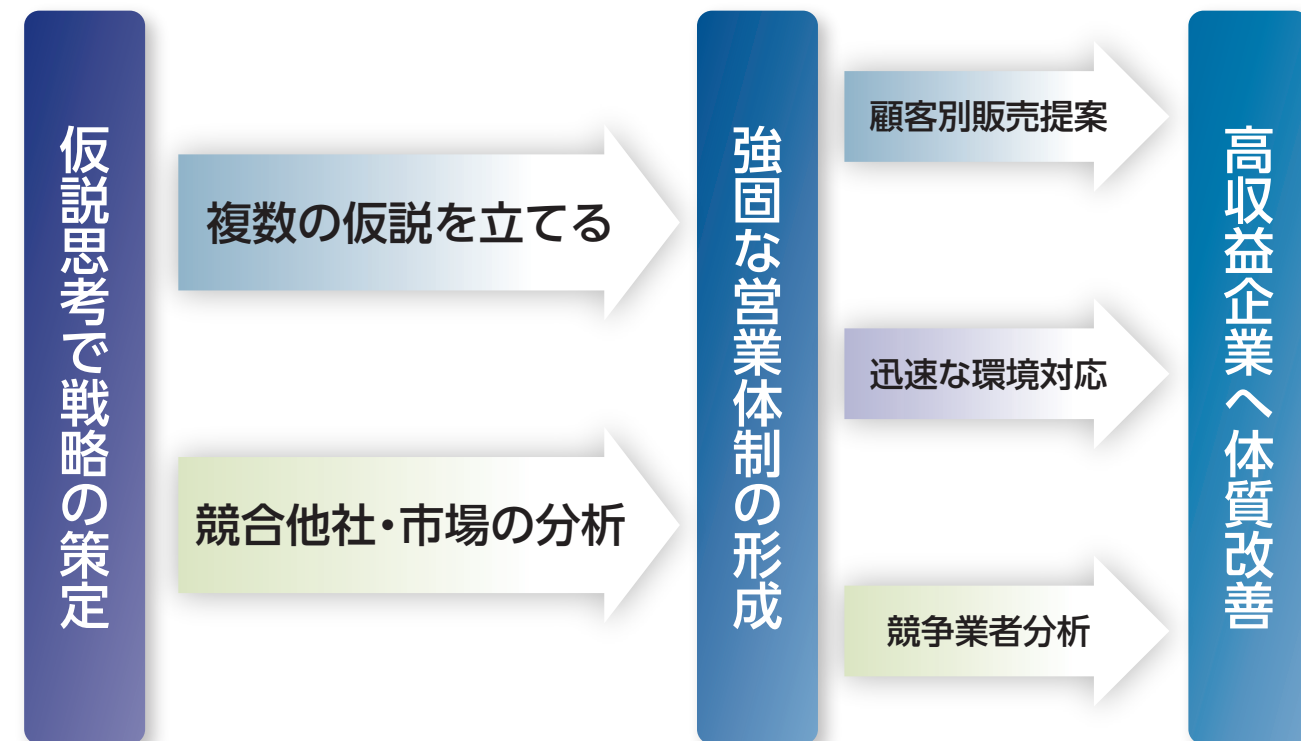
株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

令和元年

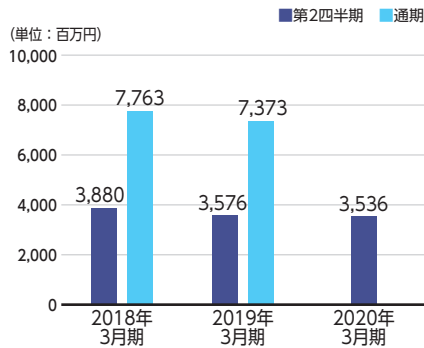
会社方針 「その先へ向かって、 仮説思考で迅速な環境対応」

進捗状況

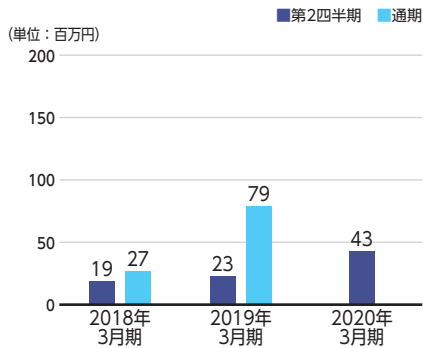
基本業務に関しては仮説思考が社内に浸透し、複数の仮説を立て業務を推進する体制が形成できました。これにより、業務効率は飛躍的に向上いたしました。今後についても、仮説思考で複数の販売戦略を策定し業績向上を目指します。



売上高



営業利益



ポイント

当第2四半期連結会計期間の業績は、売上高3,536百万円（前年同期比1.1%減）となりました。収益面におきましては、営業利益43百万円、経常利益50百万円、法人税等28百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は21百万円となりました。

■資産

資産につきましては流動資産は2,841百万円となりました。これは主に商品及び製品が229百万円減少したこと、その他のうち未収入金が85百万円減少したことと前渡金が11百万円減少したこと等によるものです。この結果、総資産は3,921百万円となりました。

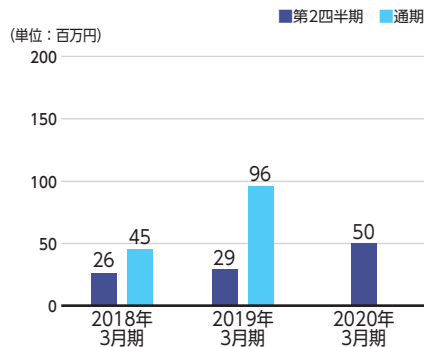
■負債

負債につきましては流動負債は1,143百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が104百万円減少したこと、1年内返済予定の長期借入金が102百万円減少したこと等によるものです。この結果、負債合計は1,720百万円となりました。

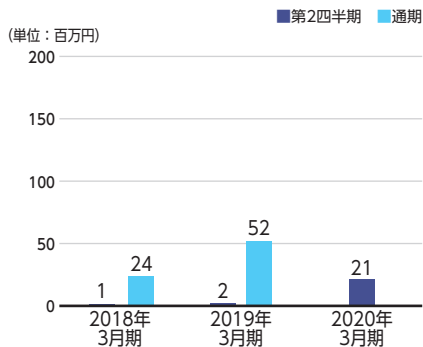
■純資産

純資産につきましては純資産合計は2,200百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が14百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が7百万円増加したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は56.1%となりました。

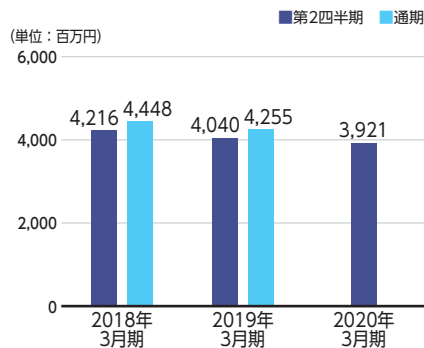
経常利益



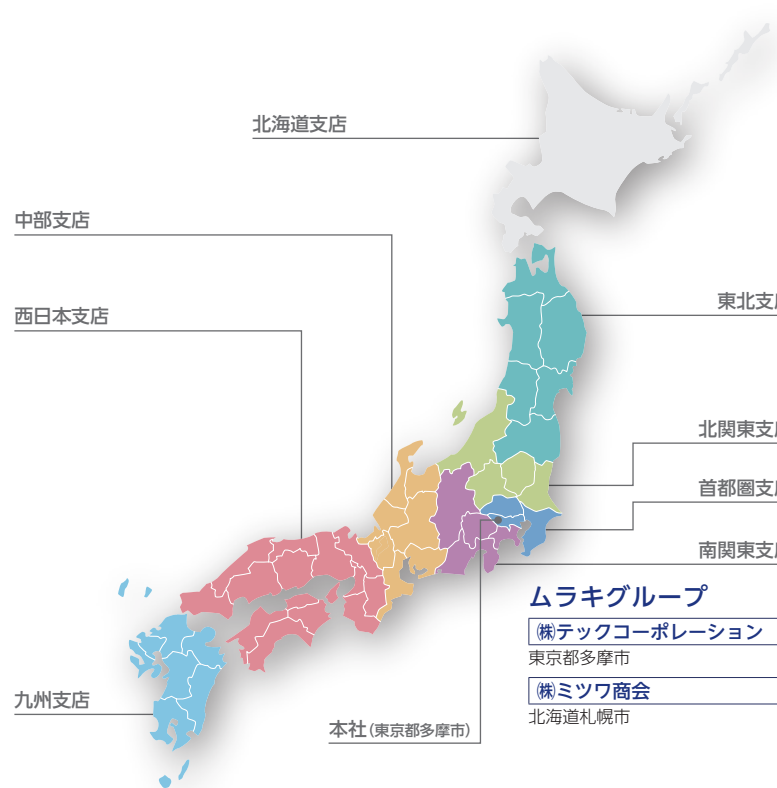
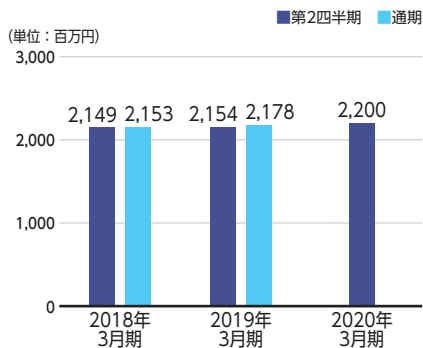
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



総資産



純資産



大株主

株主名	当社への出資状況 持株数
芙蓉土地建物株式会社	250,000 株
有限会社ドリームワークス	180,000
村木ミチ	112,300
オートメックス株式会社	75,000
ムラキ社員持株会	64,248
上田八木短資株式会社	51,300
ムラキ取引先持株会	47,700
エイケン工業株式会社	46,000
林商会株式会社	32,800
ムラキ役員持株会	27,451

※当社は、2017年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施しております。

- 北海道支店**
- 東北支店**
青森出張所
八戸出張所
盛岡営業所
仙台営業所
山形出張所
郡山営業所
- 北関東支店**
水戸営業所
土浦出張所
宇都宮営業所
高崎営業所
新潟営業所
- 首都圏支店**
川口営業所
松戸出張所
川越営業所
市原営業所
千葉出張所
東京営業所
- 南関東支店**
横浜営業所
小田原出張所
静岡営業所
沼津出張所
浜松営業所
甲府営業所
- 中部支店**
名古屋営業所
小牧出張所
津営業所
富山営業所
金沢営業所
福井駐在所
- 西日本支店**
大阪営業所
姫路駐在所
広島営業所
岡山駐在所
山口駐在所
高松営業所
松山出張所
- 九州支店**
福岡営業所
佐賀駐在所
熊本駐在所
長崎駐在所
大分駐在所
鹿児島営業所
- 物流センター**
関東物流センター(埼玉県児玉郡)

株式の状況

発行可能株式総数..... 5,000,000株
 発行済株式総数..... 1,470,000株
 株主数..... 840名(前期末比29名増)
 ※当社は、株式併合に伴い2017年10月1日付をもって、発行可能株式総数5,000,000株、発行済株式総数1,470,000株に変更しております。

所有者別株式分布状況

